

The CIRCLE

TOCHIGI TOYOTA
ザ・サークル

Vol.192



受け継がれる、とちぎのまつり文化



ENJOY CAR LIFE TOCHIGI TOYOTA

お気軽にお近くの
栃木トヨタへお越しください

不動前店 宇都宮市不動前4-2-56 ☎028-633-5431	泉が丘店 宇都宮市泉が丘5-7-32 ☎028-662-7411	岩曽店 宇都宮市岩曽町1245-6 ☎028-662-8811	駒生店 宇都宮市駒生町2025 ☎028-648-2221	築瀬店 宇都宮市築瀬町1285-5 ☎028-639-5311
横田店 宇都宮市横田新町3-47 ☎028-653-1212	鹿沼店 鹿沼市茂呂769-1 ☎0289-76-6530	真岡店 真岡市上高間木2-7-2 ☎0285-83-2311	足利店 足利市山川町759-1 ☎0284-41-7331	朝倉店 足利市朝倉町256-1 ☎0284-71-2525 U-Car朝倉店 足利市朝倉町256-1 ☎0284-71-6100
佐野店 佐野市高萩町448-5 ☎0283-23-1671 U-Car佐野店 佐野市高萩町448-5 ☎0283-27-2213	栗宮店 小山市栗宮1-14-23 ☎0285-25-2515	小山羽川店 小山市羽川1495-1 ☎0285-25-7788 U-Car小山羽川店 小山市羽川1495-1 ☎0285-25-7833 ダイハツ小山羽川 小山市羽川1495-1 ☎0285-37-8080	栃木店 栃木市野中町1351-8 ☎0282-23-5200	壬生店 壬生町野合1-15-4 ☎0282-82-7811
矢板店 矢板市中370-1 ☎0287-43-5511	那須烏山店 那須烏山市大橋973-1 ☎0287-83-1181 ダイハツ烏山 那須烏山市大橋973-1 ☎0287-83-8787	黒磯店 那須塩原市共豊社96-9 ☎0287-62-1606	西那須野店 那須塩原市三区町628-11 ☎0287-36-5111 U-Car西那須野店 那須塩原市三区町628-11 ☎0287-36-4666	日光店 日光市森友713 ☎0288-22-1031
U-Carインターパーク店 宇都宮市インターパーク4-2-7 ☎028-657-8100 ミナテラスとちぎ 宇都宮市インターパーク6-2-1 ☎028-656-3715	U-Carつるた店 宇都宮市鶴田町1452-3 ☎028-649-1300	レクス宇都宮北 宇都宮市御幸町84 ☎028-613-2335	Volkswagen栃木中央 宇都宮市築瀬町1594-1 ☎028-639-3911	Volkswagen西那須野 那須塩原市二区町352-33 ☎0287-46-5811

ザ・サークルでは、お客さまのお店や会社の案内などさまざまな情報をご紹介します。
掲載ご希望のお客さまは、担当スタッフにお申し付けください。

※掲載はご希望に添えない場合や、イベント開催のお知らせ等時期が限定される内容は掲載できない場合がございます。

受け継がれる、とちぎのまつり文化

栃木県内には、地域ごとに受け継がれてきた個性豊かなまつりがあります。勇壮な山車や神輿、夜空を彩る灯り、響き渡るお囃子。そこには、人と人、世代と世代をつなぐ、その土地ならではの熱気と物語が息づいています。受け継がれる伝統と、まちを盛り上げる人々の想い。今年も「とちぎのまつり」が、まちを熱く彩ります。

那須烏山市

山あげ祭

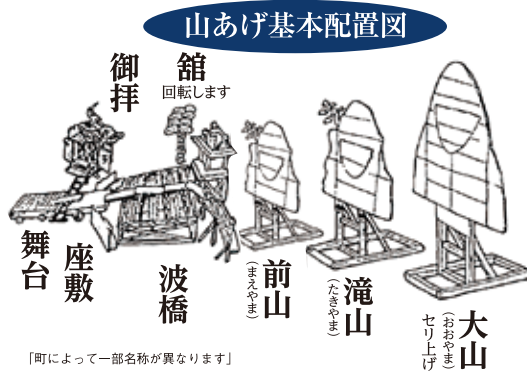


主な演目としては、「将門」「戻り橋」「蛇姫様」「吉野山」「梅川(上)」「老松」「関の扉」がある

460余年の伝統 日本一の移動式野外歌舞伎舞踊

那須烏山市に伝わる山あげ祭は、450年以上の歴史を誇る伝統行事です。その起源は永禄3年(1560年)、烏山城主であった那須資胤が、地域の疫病退散や五穀豊穡、天下泰平を祈願して牛頭天王を勧請したことに始まります。当初は相撲や神楽獅子などが奉納されていましたが、やがて江戸文化の影響を受けて常磐津所作が取り入れられ、現在のような全国でも類を見ない華麗な野外歌舞伎舞踊へと発展しました。

祭りの名称にもなっている「山」とは、網代状に組んだ竹の骨組みに烏山特産の和紙を何重にも貼り重ね、その上に山水画を描いた巨大な背景「はりか山」のことです。この大きな山を人力で立ち上げることから、「山あげ祭」と呼ばれるようになりました。祭りの見どころは、町なかの道路そのものを舞台として展開される壮大な演出です。常磐津所作の舞台背景として据えられる「山」を中心に、御拝、舞台、座敷、波松、館、前山、中山、大山などの舞台装置が、約100人の当番町若衆による見事な連携によって、道路路上約100メートルの空間に瞬く間に組み上げられます。その光景はまさに圧巻であり、観客を非日常の世界へと引き込みます。



「町によって一部名称が異なります」



演目が終わると素早く解体して、移動、公演を繰り返す一糸乱れぬ団体行動も祭りの見どころ

DATA

■開催期間／毎年7月の第4土曜日を含む金・土・日の3日間
■問い合わせ先／山あげ祭実行委員会(那須烏山市商工観光課) TEL.0287-83-1115 ■開催場所／那須烏山市内(烏山市街地)
■URL／<https://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/yamaage-matsuri/index.html>



大田原市

大田原屋台まつり

9台の屋台のぶっつけは必見! 江戸時代から続く伝統行事



金燈籠交差点に屋台が集結して行われるぶっつけは圧巻

DATA

■開催期間／4月 第3土・日曜
■問い合わせ先
大田原市屋台まつり実行委員会
(商工会議所内)
TEL.0287-22-2273
■開催場所／大田原市中心街
■公式URL
<https://www.ohtawara.jp/yatai/index.html>



9台の屋台が勢揃い

大田原屋台まつりは、大田原神社の付け祭りとして江戸時代から続く伝統行事です。花鳥や唐獅子などの精巧な彫刻が施された9台の豪華な屋台が市街地を練り歩き、祭りを華やかに彩ります。最大の見どころは、9台の屋台が金燈籠交差点に集結して行われる「ぶっつけ」。お囃子を競い合う迫力ある光景は、多くの観客を魅了する祭りのクライマックスです。

那須塩原市

那須波切不動尊火まつり

厄除け、開運招福を願って行われる荒行

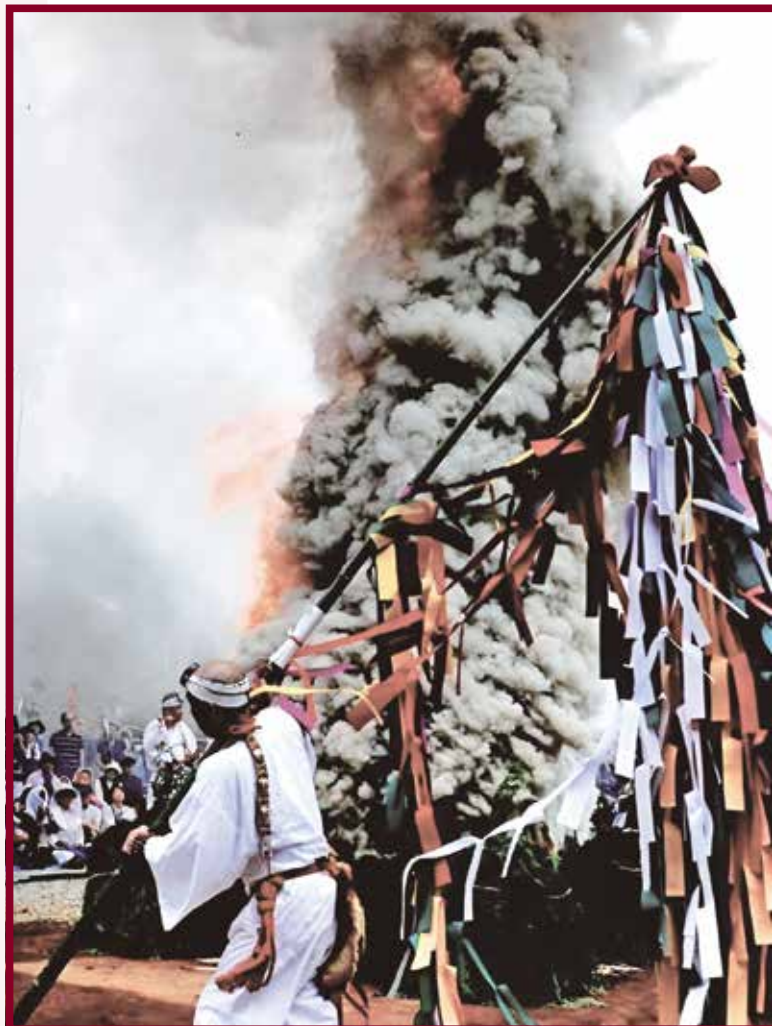
修験者の荒行で知られる関東三霊場の寺、金乗院で行われる火祭りです。厄除けや開運招福を祈願して、修験者が松明行や湯加持、火渡り行などの修行を行います。荒行が終わり、火も落ち着くと、一般の参拝者も火渡り行に参加できます。



修験者が行う荒行は一見の価値あり

DATA

■開催期間／毎年6月28日
■開催時間／10:30～
■問い合わせ先／金乗院 TEL.0287-65-9976
■開催場所／金乗院
■URL
<https://nasushiobara-kanko.jp/events/31025/>



おたりや



男たちが担ぐ神輿が二荒山神社参道の階段を登る姿は男壮そのもの

古から宇都宮市民に親しまれる冬の風物詩

宇都宮市民に一年の終わりと正月の終わりを告げる二荒山神社の夜祭です。その歴史は838年まで遡るとされ、二荒山神社の御神体を下の宮から白が峰に還座したことが始まりと言われています。祭りは12月15日と1月15日の2回に分けて行われ、12月を「冬渡祭」、1月を「春渡祭」と書き、どちらも「おたりや」と呼ばれています。当日は夜中に御輿の渡御、宇都宮市指定文化財の田楽舞の奉納、お焚き上げが行われ、12月には古いお札やダルマなどの縁起物、1月には正月飾りを炊き上げます。この煙を頭にあてると家内安全や無病息災、火災防止などのご利益があると伝えられ、多くの人が夜遅くまで参拝に訪れます。



出御祭(春渡祭)



出御祭(冬渡祭)



田楽舞奉納(冬渡祭)



市内渡御(冬渡祭)



先頭は天狗の面をつけた猿田彦(冬渡祭)

画像提供: (一社)宇都宮観光コンベンション協会



還御祭(春渡祭)

DATA

- 開催期間／2026年12月15日、2027年1月15日
- 開催時間／16:30／出御祭(社殿内)
17:00／御旅所祭(田楽舞奉納)
17:30／市内渡御
19:00／帰還
19:30／還御祭(社殿内)
(お焚き上げ) 8:00～20:00
- 問い合わせ先
宇都宮二荒山神社
TEL.028-622-5271
- 開催場所／宇都宮二荒山神社
- URL／<http://futaarayamajinja.jp/>



羽黒山梵天祭り

五穀豊穡と無病息災を祈願して梵天を奉納する

五穀豊穡と無病息災を祈願する羽黒山神社の例大祭です。孟宗竹と真竹を継いだ高さ約15メートルの「梵天」を、ハッピ姿の若者たちが威勢のよい掛け声とともに担ぎ、参道を駆け上ります。色鮮やかな梵天が空高く揺れる勇壮な光景は見応え十分。当日は治道に多くの屋台や露店も並び、祭りを華やかに彩ります。



画像提供: (一社)宇都宮観光コンベンション協会

DATA

- 開催期間／毎年11月第3土曜(2026年は11月21日開催予定)
- 開催時間／9:00～17:00頃
- 問い合わせ先
梵天祭り実行委員会(上河内地区市民センター)
TEL.028-674-3131
- 開催場所／羽黒山神社及び
上河内地区地内(東北自動車道から北側)
- URL／
https://www.utsunomiya-cvb.org/event/detail_20001.html



若者たちが掛け声をあげながら梵天を担いで神社参道を登る

生子神社の泣き相撲

赤子の泣き声を競う

全国でも珍しい奇習行事

鹿沼市樅山の生子神社で毎年行われる、赤ちゃんの健やかな成長と無病息災を願う伝統行事です。まわし姿の力士に扮した氏子たちが幼児を抱えて土俵に上がり、「よいしょ」の掛け声とともに高く持ち上げ、「元気な泣き声を競います。」「泣く子は育つ」という言い伝えにちなみ、赤ちゃんの健康とたくましい成長を願う縁起行事として親しまれています。境内には多くの家族連れや見物客が集まり、子どもたちの元気な泣き声に温かな笑顔が広がります。



赤ちゃんの健やかな成長を願う奇習行事で、近年は隣県から訪れる人も多い

DATA

- 開催期間／毎年9月19日以降の最初の日曜(2026年は9月20日)
- 開催時間／9:00～16:00
- 問い合わせ先
(一社)鹿沼市観光協会(屋台のまち中央公園内)
TEL.0289-60-6070
- 開催場所／生子神社
- URL
<https://kanuma-kanko.jp/purpose/>
生子神社の泣き相撲



画像提供: (一社)鹿沼市観光協会



日光二荒山神社 弥生祭

伝統と賑わいが調和する日光の春を象徴する祭り



ヤシオツツジの造花で彩られた花家体が日光に春の訪れを告げる



大勢で花家体を引いて参道を駆け上がる



1,200年以上の歴史を誇る、日光に春を告げる二荒山神社の例大祭です。古いしきたりを重んじて格式通りに行事を進める中で、ひとつ間違っていると町内単位の「ごたトラブル」になることから「ごた祭り」とも呼ばれています。春らしいヤシオツツジの造花に彩られた11台の花家体が通りを彩ります。

神社祭典は4月13日から17日まで行われますが、注目は花家体のパレードが行われる16日の宵祭り、17日の本祭り。本祭りでは東西11町から花家体が繰り出し、境内に全町の花家体が集合。参道石段に板を敷き詰め、大勢で力を合わせて家体を引いて一気に駆け上がる光景は見ものです。



DATA

■開催期間／毎年4月13日～17日
■問い合わせ先
日光二荒山神社 TEL.0288-54-0535
■開催場所／日光二荒山神社
■URL
<http://nikko.futarasan.jp>



武射祭

神戦伝説に基づく

室町時代から続く神事

男体山の神が群馬県の赤城山の神と争い、弓の名人の子孫の助けによって勝利したと伝わる神戦伝説に由来する、室町時代から続く歴史ある神事です。厳しい寒さの中、中禅寺湖畔に集まった神職・弓道家たちが赤城山の方角へ向かい、力強い掛け声とともに矢を放ちます。湖畔に響く掛け声と空を切って飛ぶ矢が織りなす光景は迫力満点。男体山の神威を今に伝える勇壮な神事として、多くの参拝者や写真愛好家を魅了しています。



宮司が神社境内の上神橋から「ヤー」という掛け声とともに一番矢の鎗矢を放ちます

DATA

■開催期間／毎年1月4日 ■開催時間／10:00～
■問い合わせ先／二荒山神社中宮祠 TEL.0288-55-0017 ■開催場所／中宮祠上神橋
■URL／<https://www.nikko-kankou.org/event/1051>



男体山登拝大祭



夜間登拝の登山者たちがご来光を拝む



奉納湖上花火も開催

日光の山岳信仰を今に伝える

奥日光最大の祭り

1,200年以上の歴史を持つ男体山信仰に根ざし、日光二荒山神社中宮祠で行われる奥日光最大の夏の祭典です。祭りのハイライトとなる午前0時からの夜間登山では、多くの登山者が山頂でのご来光を目指して男体山へと挑みます。期間中は子どもこしや深山踊り、神輿渡御などの伝統行事に加え、中禅寺湖を彩る湖上火火も開催され、奥日光一帯が祭りムードに包まれます。歴史と自然、信仰が一体となった壮大な祭りとして、多くの参拝者や観光客で賑わいます。

DATA

■開催期間／毎年7月31日～8月7日
（※夜間登山開催日は毎年異なりますのでご注意ください）
■問い合わせ先
日光二荒山神社中宮祠 TEL.0288-55-0017
■開催場所／二荒山神社中宮祠・男体山
■URL／<https://www.nikko-kankou.org/spot/412>



日光東照宮 神輿渡御祭・百物揃千人武者行列



神輿を中心に総勢1,200人余りが参道を進む様は圧巻

莊厳かつ優雅に繰り広げられる百物揃千人武者行列

日光東照宮で行われる春季例大祭と秋季祭の中で行われる神事で、1617年、徳川家康公の没後1年目の命日に静岡県の久能山から神霊を日光東照宮に移す際に行われた莊厳な行列が起源です。

渡御祭では二荒山神社境内から神輿が御旅所に向かつて行列を連ね、神輿を中心に馬に乗った神職・鎧武者、弓持ち、槍持ち、鉄砲持ちなどのほか、獅子や八乙女など総勢1,200人余りが参道を進む様は圧巻です。行列が御旅所に着くとふたつの舞が奉納される「御旅所祭」が行われます。

渡御祭の前日には、表参道特設馬場で小笠原流による「神事流鎧馬」の奉納も行われます。

DATA

■開催期間／春季例大祭 5月17日・18日
秋季祭 10月16日・17日
■問い合わせ先
日光東照宮
TEL.0288-54-0560
■開催場所／日光東照宮
■URL
<https://www.toshogu.jp/>



表参道特設馬場で行われる大迫力の流鎧馬



川俣の元服式

川俣地区に古くから伝わる古典的成人式



「親子名付式」の儀式

「親子名付式」の後は村人総出の祝宴の席で祝儀舞「恵比寿大黒舞」を若者が格調高く舞う

DATA

■開催期間／該当者がいる場合に1月下旬開催
■開催時間／未定
■問い合わせ先
(一社) 日光市観光協会
TEL0288-22-1525
■開催場所／川俣集会所
■URL
<https://www.nikko-kankou.org/>



日光市川俣地区に古くから伝わる成人儀礼で、1月下旬に開催されます。数え年20歳の男子が後見人を選んで親分と子分の関係を結び、以降は実の親子同様の付き合いをしていきます。国指定重要無形民俗文化財に指定されています。

強飯式



山伏姿の強飯僧が、強飯頂戴人に山盛りの飯を「食え」と責める

掲載写真は日光山輪王寺所有



日光山だけに古くから伝わる伝統儀式

勝道上人による日光開山の時代にまで起源を遡るとされる、日光山に古くから伝わる伝統儀式です。「日光責め」とも呼ばれ、山伏が三升入りの大椀を持ち「喰え喰え」と責める勇壮な姿で知られています。この儀式を頂戴すると「七難即滅・七福即生」、災難が去り福が訪れるとされ、開運や無病息災を願う多くの人々が訪れます。

DATA

■開催期間／毎年4月2日 ■開催時間／第一座AM11:00 第二座PM2:00
■問い合わせ先／日光山輪王寺 TEL.0288-54-0531
■開催場所／日光山輪王寺
■URL／<https://www.rinnoji.or.jp/>



鹿沼秋まつり



交差点などで2台以上の彫刻屋台が向かい合ってお囃子の競演を行う「ぶっつけ」

木工の街の伝統と技術が息づく、
栃木を代表する秋の祭り

今宮神社の例大祭として江戸時代から続く鹿沼市を象徴する伝統行事です。1608年、日照りが続き大干ばつとなった際に氏子や近隣の人々が神社に集まり、雨乞いの祭りを三日三晩続けたところ、霊験あらたかにも激しい雷雨に。この霊験を敬い、雨の上がった6月19日を宵祭り、翌20日を例祭としたのが始まりと言われています。

木工の街として知られる鹿沼市の祭りらしく、最大の魅力は「動く彫刻」と称される豪華絢爛な彫刻屋台。繊細な仕事が施された屋台がお囃子に合わせて街を練り歩き、今宮神社へと向かう姿は圧巻のひと言です。夕暮れには提灯の灯りが屋台を照らし、昼とはひと味違う幻想的な光景が広がります。



花火と彫刻屋台の競演も見どころ

DATA

■開催期間／
毎年10月の第2土日（2026年は10月10日・11日）
■開催時間／10:00～21:00
■問い合わせ先
鹿沼秋まつり実行委員会（鹿沼市観光交流課）
TEL.0289-63-2188
■開催場所／鹿沼今宮神社、
例幣使街道及び古峯原宮通り周辺通り
■URL
<https://www.buttsuke.com/>



画像提供：鹿沼市観光交流課



板荷のアンバ様

板荷地区に春の訪れを告げる伝統的な祭り

鹿沼市の板荷地区に伝わる、悪病除け、家内安全を祈願する伝統行事です。神社を出発した神輿が地域内を練り歩き、大天狗と小天狗が獅子を連れて各家庭を回り、悪魔祓いと春の事触を行います。神輿の後ろには屋台が続き祭りを盛り上げて歩きます。



アンバ様が鎮座する神輿が地域全域を練り歩く

画像提供：（一社）鹿沼市観光協会

DATA

■開催期間／3月 第1土・日曜
■問い合わせ先
（一社）鹿沼市観光協会 TEL.0289-60-2507
■開催場所／大杉神社と板荷地区一帯
■URL
<https://kanuma-kanko.jp/purpose/板荷のアンバ様/>



各家庭を回りお祓いをする天狗

間々田のじゃがまいた

龍神信仰を今に伝える伝統の蛇祭り

江戸時代から小山市間々田地区に伝わる伝統行事で、田植えを前に五穀豊穡や疫病退散、家内安全を祈願する祭りです。最大で全長15メートルにもなる7体の勇壮な蛇が地区ごとに練り出し、担ぎ手たちによって街中を練り歩きます。竹や藁で作られた蛇はそれぞれ表情や姿が異なり、個性豊かな姿も見どころの一つです。「じゃくがまいた、じゃがまいた」という独特の掛け声が響き渡る中、蛇がうねるように進む光景は迫力満点。地域の人々によって大切に受け継がれてきた、小山を代表する伝統行事です。



「水飲みの儀」では、弁天池に思い切りよく蛇の頭を差し入れ、豪快な水しぶきをあげながら水を飲ませます



画像提供：小山市教育委員会

DATA

■開催期間／毎年5月5日
■問い合わせ先
小山市文化財課 TEL.0285-22-9659
■開催場所／間々田八幡宮および周辺町内
■URL
<https://www.mamada-hachiman.jp/jyagamaita>



栃木市
とちぎ秋まつり



民間伝承や古事記、中国の英雄や歴史上の人物など町ごとに異なる人形は必見

人形山車が街を練り歩く様は必見！商人の心意気を今に伝える2年に一度の祭り

栃木市の象徴である蔵造りの街並みを舞台に、江戸・明治時代に作られた絢爛豪華な江戸型人形山車が市内を練り歩く2年に一度開催される祭りです。明治7年（1874年）に栃木県庁構内で行われた神武祭典を起源にしている、同39年（1906年）に現在の祭りの形ができたといわれています。

三層構造の人形山車の最上部には、それぞれの町の成立や職種などを加味したものや、民間伝承、古事記、中国の英雄や歴史上の人物などが鎮座しており、それぞれの山車を見て楽しむのも一興。江戸との舟運、そして日光例幣使街道の宿場町として栄えた栃木市に残る、商人の心意気に触れられる祭りです。



夜は屋台と提灯に灯りが灯され昼とは違った雰囲気



画像提供：栃木市観光振興課

DATA

■開催期間／2年に1度、11月中旬2～3日間（2026年は11月14日・15日） ■問い合わせ先／栃木市観光振興課 TEL.0282-21-2374・（一社）栃木市観光協会 TEL.0282-25-2356
■開催場所／蔵の街大通り ■公式URL／<https://www.tochigi-kankou.or.jp/>



足利市
初山祭（ペタンコまつり）

300年以上前から続くといわれる、子どもの無事成長と無病息災を願う伝統的な祭りです。1年間に生まれた赤ちゃんを連れて参拝し、男女で形の異なる御朱印を額に押しってもらうのが大きな特徴。神職が額に朱印を押すたびに、健やかな成長への願いが込められます。判子を「ペタン」と押す様子から「ペタンコ祭」の愛称でも親しまれ、多くの家族連れで賑わいます。赤ちゃんの健やかな未来を願う温かな雰囲気にも包まれた、地域に根付いた独自の風習が息づく祭りです。

額にペタンコ！無病息災と無事成長を祈願する奇祭



男の子は「さくらの花びらの中に浅間神社」、女の子は「角印の中に浅間神社」の御朱印を額に押ししてもらいます

DATA

■開催期間／毎年6月1日
■開催時間／8:00頃～17:00
■問い合わせ先
足利富士浅間神社 TEL.0284-22-4472
■開催場所／足利富士浅間神社
■URL
https://www.ashikaga-kankou.jp/event/petanko_matsuri



足利市
悪口まつり

1年間に積もった厄を払い、日頃の鬱憤を発散して晴れやかな気持ちで新年を迎えようと、江戸時代末期から続く大岩山毘沙門天の奇祭です。参拝者は境内で互いに悪口を言い合いながら厄を落とし、無病息災や開運を願います。祭りの名物である「悪口大声コンクール」では、参加者たちが思い思いの言葉を大声で叫び、その音量や迫力を競い合います。境内には多くの見物客が訪れ、笑い声が絶えない独特の雰囲気にも包まれます。全国的にも珍しい風習を今に伝える、足利の冬を代表するユニークな祭りです。

1年間の鬱憤を発散させて新年を迎える奇祭



悪口まつりの後、元日0時より国家安泰、家内安全、商売繁盛をはじめとした諸願成就の大護摩の祈願の際に執り行われる「滝流しの式」

DATA

■開催期間／毎年12月31日
■開催時間／悪口大声コンクール：22:00～
悪口まつり・提灯行列：23:00～
■問い合わせ先／大岩山毘沙門天 TEL.0284-21-8885
■開催場所／大岩山毘沙門天
■公式URL／<https://www.oiwasan.or.jp/>



とちぎの未来へ、あなたとともに。

栃木トヨタが実施しているさまざまな取組みをご紹介します。

とちぎふるさと電気リニューアルに伴う 認証交付式に参加



弊社はかねてより、カーボンニュートラル実現に向けた取組みの一環として、栃木県内の水力発電を活用した地産地消型の再生可能エネルギー電力プラン「とちぎふるさと電気」を積極的に活用しています。2018年より順次本社、ミナテラスとちぎ、小山羽川店・U・Car 小山羽川店、不動産店の4拠点に導入し、年間約550tのCO₂削減を実現しています。

当事業のリニューアルに伴い、5月21日(木)に栃木県庁において認証交付式が行われました。当日は、福田富一知事の挨拶、EVの充電設備等の充実などの同事業の取組み紹介後、認証企業の代表者に認証票が交付されました。なお、県内の自動車販売店と同電力プランを活用しているのは弊社のみです。

弊社は引き続きカーボンニュートラル実現を目指し、取組みを継続してまいります。

5月21日(木)

2026年度 下野奨学会 4月2日(木) 授与式が開催されました

県内の高校生の就学資金を援助する下野奨学会において、弊社は2014年に特別奨学金として「栃木トヨタ自動車基金」を創設し、毎年奨学生に対し高校入学準備金を給付しています。

4月2日(木)に2026年度の奨学生授与式が開催され、晴れて高校に入学する奨学生25名の皆さまが保護者の方と共に参加されました。

奨学生の皆さまの表情からは、春からの高校生活への期待と緊張が感じられました。次世代を担う皆さまが夢と希望に満ち溢れた日々を過ごせますよう、心よりお祈りいたします。



～足利の織物文化を次世代へ～足利店において「足利銘仙」に関する展示を開始



足利市で織物製造を手掛けるガチャマンラボ株式会社と協力し、当地に受け継がれる織物文化を伝えることを目的として、足利店において足利銘仙に関する展示をスタートしました。店内には、大正から昭和にかけて一世を風靡した「足利銘仙」の鮮やかなデザイン原画や当時の美人画ポスター、貴重な織物道具などを展示し、ショールームを訪れるお客さまに地域の歴史と魅力を再発見していただく空間を提供しています。

2025年1月の同店新築の際にはガチャマンラボ社が手掛けた足利銘仙をインテリアとして採用するなど、両社はこれまでも足利銘仙の保全・継承への取組みを共に行ってきました。今回はその取組みの一環であり、来店されたお客さまに地元・足利が誇る織物文化の歴史に触れていただくことで、地域への愛着を深めていただくことを目指しています。

■展示・演出の主な見どころ

- ガチャマンラボ社が所蔵・セレクトした、歴史的価値が高く、視覚的にも楽しめる品々を展示しています。
- 【大正・昭和を彩った「足利銘仙」のデザイン原画】
- 斬新な色使いとモダンな柄で当時の女性たちを魅了した足利銘仙。そのクリエイティブの源泉となる、美しい図案を展示します。
- 【当時の息吹を伝える「美人画ポスター」】
- 銘仙のプロモーションとして当時制作された、レトロで華やかな美人画ポスター。当時のファッションや時代の空気感を感じていただけます。
- 【歴史を刻む「貴重な織物道具」】
- 実際に足利や桐生地域の機屋(はたや)で使われていた道具類を展示。職人たちの手仕事の温もりと、織物の街・足利の産業の歴史を間近でご覧いただけます。

創立80周年記念事業の一環として、約60年前に生産されたトヨタの往年の名車「パブリカ・バン」のレストア(復元)プロジェクトが始動しました。

このプロジェクトは、お客さまから「2024年に亡くなった父が約30年間愛用していたパブリカ・バンをどうしたらよいか」と相談を受けたことがきっかけです。車両の希少性や良好な保存状態に加え、故人とご家族の思い出が詰まった一台を復活させることで、クルマが紡ぐ家族のストーリーになればとの思いから立ち上がりました。

車両は1968年式で、2000年頃に使用を終えた後も、雨風を避けながら大切に保管されてきました。年内をめどに再び走行させることを目指し社内で有志を募り、復元作業を進めていきます。



保存状態も良好な当時の整備手帳もレストアの重要な資料です。



60年前と想像できない状態のエンジンルーム。大切に保管されていたことが感じられます。



エンジン内部をカメラで撮影し、状態を細かく確認します。



エンジンオイル、ガソリンの入れ替え。この時点ではまだエンジン始動にはいたりませんでした。



下廻りも入念にチェック。サスペンション、排気系の確認をしました。



オーバーホールのためにエンジンを下ろします。



エンジンを下ろしたエンジンルーム。



エンジンも年式を感じさせない良好な状態。オーバーホールに進みます。



分解したブレーキ。各パーツを外して清掃し、交換が必要なパーツを手配します。



レストア ベース車両

- ・車 名:パブリカ・バン(デラックス)
- ・型 式:UP26V
- ・原動機:2U
- ・年 式:昭和43年(1968年)

■主要諸元

- ・全長×全幅×全高:3,580×1,415×1,385mm
- ・ホイールベース:2,130mm
- ・車両重量:635kg
- ・エンジン:空冷水平対向2気筒 790cc 36PS
- ・最高速度:110km/h



家族の思い出が詰まった「パブリカ・バン」を復活させたい

パブリカ・バンレストアプロジェクト始動

第21回 食育推進全国大会 in とちぎ

とちぎからつながる 恵みの輪
～ 作って 食べて 学んで 食育で未来を拓こう～

食育推進全国大会とは？

食育推進全国大会は、食育について国民への直接的な理解促進を図るとともに、関係者相互の連携を促進するため、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施する6月の「食育月間」に開催する全国規模の中核的な行事です。2006年の第1回大会（大阪府）以降、毎年全国各地で開催されています。



第21回 食育推進全国大会 in とちぎ @栃木県立宇都宮産業展示館(マロニエプラザ) 6月6日(土)

鈴木憲和農林水産大臣といちごクラウン



栃木県立宇都宮産業展示館(マロニエプラザ)をメイン会場に開催された「第21回 食育推進全国大会 in とちぎ」に参加しました。
食育推進全国大会は、食育に関する理解と実践の輪を広げることを目的に毎年全国各地で開催されており、栃木県での開催は今回が初めてです。当日は、全国から食育の最新情報や体験ブース、キッチンカーなど162のブースが集結し、約1万6千人が来場しました。
弊社は栃木県からの依頼を受け、地域を応援するパートナーとして出展。栃木県が誇る農産物や食の大切さを発信する大会テーマに合わせ、「いちごクラウン」を特別展示し、多くの来場者の注目を集めました。
また当日は、鈴木憲和農林水産大臣にもご視察いただき、「クルマにいちごをラッピングしてPRするのは、とても面白い取り組みですね」とのお言葉を頂戴しました。



Strawberry Kingdom 栃木 いちご王国 × 栃木トヨタ80周年

いちごクラウン 活動レポート

車両概要
ベース車両: クラウンZ

※いちごクラウンはプロモーション車両につき販売はしていません。



「いちご王国・栃木」の首都・真岡市でイベントに参加しました。

真岡いちごフェスタ @二宮コミュニティセンター 5月17日(日)

3月の「いちごもぐもぐマルシェ」に続き、「真岡いちごフェスタ」にいちごクラウンが駆け付けました。
会場となった二宮「コミュニティセンター」には、多くの来場者が訪れました。「いちご王国栃木の首都」と称される日本有数のいちご生産地・真岡の新鮮ないちごの販売や関連イベントが行われ、会場は甘い香りとたくさんさんの笑顔に包まれていました。
そのような賑わいの中、ひととき注目を集めたいちごクラウン。鮮やかな車体に足を止めて見入る方や、家族で記念撮影を楽しむ姿が数多く見られました。



いちごもぐもぐマルシェ @五行川河川緑地(リバープラス) 3月15日(日)



「もかびよんのいちごもぐもぐマルシェ」にて、いちごクラウンの展示を行いました。いちごの街・真岡の風景に溶け込むピンク色のクラウンは大人気で、たくさんの方に記念撮影を楽しんでいただきました。
会場では、とれたての「とちあいか」や「ミルクベリー」などの直売、いちごを使ったスイーツやキッチンカーのグルメが盛りだくさんで、真岡のいちごのパワーを存分に感じた1日でした。

栃木トヨタの森でイベント開催

『栃木トヨタの森』とは？
 弊社は2022年6月に栃木県と「森づくりに関する協定」を締結し、弊社の
 ルーツともいえる那須烏山市の那珂川国民休養地内の一画を「栃木
 トヨタの森」として、森林保全活動を続けています。
 カーボンニュートラルへの貢献のみならず、地元の皆さまの憩いの場として
 活用いただけるように、植樹・草刈り・森林調査などの整備を続けています。



栃木トヨタの森の
詳細はこちら



■地元青年団イベント

笑いとお祭りの日2026 横枕青年団フェス in 国見

4月29日(水・祝)

「横枕青年団」が主
 催する「笑いとお祭りの
 日2026 横枕青年
 団フェス in 国見」が開
 催されました。
 笑いあり、音楽あり、
 キッチンカーありの賑
 やかなフェスに多くの
 皆さまが集い、笑顔あ
 ふれるひとときとなり
 ました。



たくさんのお客さまにご来場いただきました。

■メグロバイク・ファンイベント

MEGURO in the Forest 那須烏山 ～緑の森のメグロミーティング～

5月5日(火・祝)

「MEGURO in the Forest
 那須烏山」～緑の森のメグロミーティング～」
 が開催されました。
 かつてメグロ製作所の工場が存在した那
 須烏山市では、2022年よりメグロバイ
 クに関するイベントが行われており、那須
 烏山市をルーツに持つ弊社も以前より協力
 しています。
 今回のイベントは、新緑の森の中でメグロ
 ライダー限定のカフェミーティングを行う
 というもの。弊社は、会場として「栃木トヨタ
 の森」と先導車として「初代クラウン」を提供
 しました。
 透き通る青空の下、那須烏山市の山あけ
 会館から栃木トヨタの森まで、初代クラウン
 とメグロバイク60台が走る姿は、在りし日の
 昭和にタイムスリップしたような光景でした。
 そして、到着後には記念植樹とカフェミ
 ーティングをお楽しみいただきました。



初代クラウンを先頭に市内を走る
メグロバイク。



往年の名車が勢揃い。オーナー同士の情報
交換の場にもなりました。

イベントレポート

■栃木県主催の防災イベント

春の防災フェスティバル @栃木県防災館 3月7日(土)

栃木県主催の「春の防災フ
 ェスティバル」に参加しまし
 た。非常時に役立つ機能を知
 っていたらどうと、弊社は「フ
 ルマ給電」の実演を行いました。
 た。車の給電機能を初めて体
 験するお客さまからは驚き
 の声が上がると、防災意識
 の高まりを感じることがで
 きました。
 会場には、VR防災体験
 車で地震や火災をリアルに
 体感できるブースや、消防車
 や救急車が並び、実際の放
 水体験では子どもたちが水
 しぶきを浴びて喜ぶ姿が印
 象的でした。
 幅広い年代の方々が来場
 し、防災の大切さを改めて認
 識する一日となりました。



■お子さま向け職業体験イベント

キッズ体験フェスタ「オシゴトごっこ」

@日環アリーナ栃木 3月21日(土)

キッズ体験フェスタ「オシ
 ゴトごっこ」に参加し自動車
 整備士の魅力や楽しさを知
 ってもらうことを目的に「自
 動車整備士」ブースを出展
 しました。毎年恒例の人気
 イベントで、今回で4回目の
 参加です。
 体験では、弊社のエンジニ
 アとお揃いのつなぎを着て
 ミニカーの分解＆組み立て
 に挑戦していただきました。
 自動車整備士になりきって
 真剣に取り組む姿がとても
 印象的で、お子さまの表情
 からは緊張しながらも楽し
 んでいる様子が伝わってき
 ました。



■アウトドアイベント

アウトドアジャンボリー2026 @ジョイフル本田宇都宮店

5月23日(土)・24日(日)



クラウンエステート(左)と新型RAV4(右)を展示。



お子さまたちがお絵描きをしたヴォクシー。

「アウトドアジャンボリー2026」に出展し、新型RAV4とク
 ラウンエステート、アウトドア仕様にカスタマイズされたシエンタを
 展示しました。
 車体にチョークで自由にお絵描きができるヴォクシーも登場。た
 くさんのお子さまたちが思い思いのイラストを描き、笑顔あふれる
 空間となりました。

■チャリティイベント

真岡から栃木を盛り上げようの会

@真岡市旧東沼小学校

4月26日(日)

「第4回 真岡から栃木を
 盛り上げようの会」に出展
 し、福祉車両と電動車椅子
 「WHILL」を体験してい
 ただきました。会場には
 1,000人近いお客さまが
 ご来場され、真岡のパワー
 を肌で感じる素晴らしい1日
 となりました。
 今回のイベントはチャリ
 ティーマルシェとして開催さ
 れ、売上の10%が「真岡市社
 会福祉協議会」や「NPO法
 人アクトアップインターナシヨ
 ナル」へと寄付されました。



栃木の鉄道大集合!自動車販売店と鉄道のコラボイベント 「第2回 親子で愉(たの)しむ!トレインワークショップ」

5月16日(土)・17日(日)



大好評をいただいた昨年に続き、「親子で愉しむ!トレインワークショップ」を開催しました。今年は県内で鉄道事業を担う6社(JR東日本、東武鉄道、真岡鉄道、野岩鉄道、宇都宮ライトレール、わたらせ渓谷鐵道)が一堂に集結し、鉄道の魅力を存分に体験できるイベントとなりました。

会場には、子ども駅長制服での記念撮影や鉄道グッズ・駅弁の販売、巨大プラレールジオラマなど、昨年も人気を集めたコンテンツが勢ぞろい。さらに今年は、本物の踏切を再現した「踏切安全ミニコーナー」や「東武鉄道トレインシミュレーター」など新たな企画も加わり、多くのお客様まで賑わいました。子どもたちは実際に非常ボタンの操作を体験

したり、リアルな運転シミュレーターに挑戦したりと、楽しみながら鉄道の仕事や安全について学んでいました。

また、鉄道事業者だけでなく、電車をモチーフにした練り切り和菓子づくり体験やミニ機関車の乗車体験など、地域の事業者の皆さまによる特色あるコンテンツも登場し、イベントを大いに盛り上げていただきました。

2日間を通じて5,000名を超えるお客様にご来場いただき、会場は鉄道ファンやご家族連れの笑顔であふれました。自動車販売店である弊社が、地域の鉄道事業者や企業の皆さまと連携し乗り物の魅力や楽しさを発信する、実りある2日間となりました。

参加鉄道事業者のホームページはこちらから



JR東日本



東武鉄道



真岡鐵道



野岩鐵道



宇都宮ライトレール



わたらせ渓谷鐵道



地域コミュニティ施設

MINA TERRACE TOCHIGI

ミナテラスとちぎ

Information



1日限りの大集合!!みんな大好き♪ 「はたらくクルマ展2026」

3月15日(日)

当イベントはミナテラスとちぎ屈指の人気企画で、今年で5回目の開催です。高所作業車や、LCパトカー、クロネコヤマトのEVトラックなどさまざまな車両が集まり、6,000名を超えるお客様にご来場いただきました。

今回の目玉は、トヨタの次世代モビリティ「e-palette」の栃木県初の特別展示です。「e-palette」は単なる移動手段にとどまらず、キッチンカーや移動しながらスポーツ観戦ができるエンターテインメント車両などマルチな活用が可能な電気自動車で、将来的には自動運転での運行が見込まれています。未来の移動を支えるモビリティを間近で見ることができる貴重な機会に多くの注目が集まりました。



家族で楽しむこどもの日「コドモマルシェ」

5月3日(日・祝)



地域で活動する子どもたちが日頃の成果を発表する、年に一度のイベント「コドモマルシェ」が開催されました。今年で5回目を迎える当イベントでは、フラダンスやチアダンス、ヒップホップダンス、席書など、多彩なパフォーマンスが披露されました。宇都宮工業高校音楽部による華やかな演奏で幕を開け、和太鼓やよさこいなどに盛り上がりました。子どもたちの輝く姿に、来場者からは大きな拍手が送られ、笑顔あふれる一日となりました。

2026 GR86/BRZ Cup 参戦中!!

応援よろしく
お願いします!

TOCHIGI TOYOTA
スタッフ
レーシングドライバー
鶴賀 義幸

レース
開催日程 Rd.5 9/5～6 富士スピードウェイ Rd.7 11/21～22 モビリティリゾートもてぎ
Rd.6 10/3～4 鈴鹿サーキット

各種イベント、レース応援ツアー開催!

リアルなレース体験で、
ドライビングテクニックを磨け!!

■ドライビング
シミュレーター

体験料金 1,100円
(1回10分・税込)

人気のトミカが
大集合!!

■トミカ
コーナー
新設

本格サーキット常設!!

■ミニ四駆サーキット

利用料金 500円(1日・税込)

**TOCHIGI TOYOTA
T2
FACTORY**

宇都宮市細谷町702-5 ジェームス細谷店2階
☎028-600-8686 営業時間 10:00～18:00

**会員
募集中**

入会金・年会費
無料

個人向け保険・法人向け保険のお取り扱いのご案内

自動車保険以外の損害保険や生命保険のご加入・ご契約内容の確認/見直しなど気になることが
ございましたら、お気軽にお申し付けください。

【お問合せ先】株式会社 新庄

※栃木トヨタ関連の保険代理店です

〒321-0105 宇都宮市横田新町3-47 栃木トヨタビル3F TEL.028-688-0366 FAX.028-655-2266
担当者: 吉新 幸治 (3級ファイナンシャル・プランニング技能士)・大塚 美香 (2級ファイナンシャル・プランニング技能士)

【取扱保険会社】 三井住友海上火災保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三井住友海上あいおい生命保険株式会社・東京海上日動あんしん生命保険株式会社

**ハウスクリーニング・オフィスクリーニング・
エアコンクリーニング 承ります。**

相談・見積
無料

株式会社 NEZASサービス

本社／那須烏山市中央1-14-18 ☎0287(82)2027
清掃部／宇都宮市石井町3149-15 ☎0120-900507

高校生とその保護者の皆さまへ

将来、自動車整備士として栃木トヨタで働いてみませんか?

弊社では、自動車整備士専門学校の学費の一部をサポートしています。
高校生のうちに会社見学や選考を受け、卒業後の進路を弊社に決めていただければ、学費の一部を
貸与いたします。
さらに、卒業後5年間勤務していただくと、貸与額の半額(最大100万円)が免除されます!

※支援対象・支援条件など規定がございます。

詳しくは、以下の連絡先までお気軽にお問い合わせください。
人材開発室 飯島智也 ☎028-653-1210 E-mail: entry@tochigitoyota.com

進路選びが大変な時期かもしれませんが、この機会に将来の就職先として栃木トヨタを検討してみませんか?

詳細はコチラ

**エンジニアを
目指せる学校**

専門学校 トヨタ東京自動車大学校

詳細は
コチラ

栃木トヨタの新しいモビリティ

カンタン操作で、どなたでも気軽にお乗りいただけます。

**「歩く」をアシストする、
トヨタのモビリティ C+walk S**

歩行者と同じ空間で
自然に移動・行動できる、
スリムなフォルム。

C+walk S
(座り乗りタイプ・Safety support)
メーカー希望小売価格 (非課税) **505,000円**

○走行可能距離※/12km
○重量(バッテリー含む)/58kg
○充電時間/2.5時間

詳細はコチラからご覧いただけます

**新しい移動のカタチ
近距離モビリティ WHILL**

走破性に優れた基本モデル
ウィル モデル シーツ
WHILL Model C2
メーカー希望小売価格 (非課税) **487,000円**

○走行可能距離※/18km
○重量(バッテリー含む)/約52kg
○充電時間/5時間

スマートになった歩道スクーター
ウィル モデル アール
WHILL Model R
メーカー希望小売価格 (非課税) **377,000円**

○走行可能距離※/17.2km ○重量(バッテリー含む)/56.8kg
○充電時間/5時間

歩道を走れるスクーター
ウィル モデル エス
WHILL Model S
メーカー希望小売価格 (非課税) **277,000円**

○走行可能距離※/33km ○重量(バッテリー含む)/67kg
○充電時間/9時間40分(標準)・6時間40分(急速)

**折りたたみ可能な
エントリーモデル**
ウィル モデル エフ
WHILL Model F
メーカー希望小売価格 (非課税) **273,000円**

○走行可能距離※/20km
○重量(バッテリー含む)/26.7kg
○充電時間/5時間

詳細はコチラからご覧いただけます

※この製品はWHILL株式会社の製品であり、トヨタ自動車の製品ではありません。

※走行可能距離は定められた条件で測定した値です。走行可能距離は使用環境や操作方法等により変化します。